

令和7年度 第1学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・整った文字を書くことが難しいこと。 ・順序を考えながら話すことが難しいこと。 ・最後まで集中して聞くことが難しいこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の書き方や文字の形、点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、手本通りに文字を書く力。 ・身近なことや経験したことから、伝えるために必要な事柄を選ぶ力。 ・集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や筆記具の持ち方の手本を掲示し、適宜見直すように言葉かけを行う。 ・十字リーダー入りのマスを使用し、全体の文字の形に着目させたり、「上から下」「左から右」などの方向を示して書かせたりする。 ・「言いたいこと→理由」「まず、つぎに、さいごに」など、基本的な話型を掲示したり、話型を使って話したりする。 ・短い話を聞いて、大事なことがどこなのかを考えられるように繰り返し指導する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・数の合成、分解をすることが難しいこと。 ・順序や位置を正しく表すことが難しいこと。 ・文章問題を理解することが難しいこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの数をほかの数の和や差としてみる力。 ・個数や順番を正しく数えたり表したりする力。 ・計算の意味と方法について考察する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な具体物を数えさせたり、言葉とブロックと式を関連付けさせたりして、整数の意味を系統的に指導する。 ・数詞と数字と具体物の対応関係を繰り返し確認したり、数直線上で確認させたりして、整数の意味について理解を深めることができるようにする。 ・問題場面をブロックやおはじきなどで具体的に操作させたり、イメージしやすい絵に描かせたり、数量関係を図に表して全体像を捉えさせたりして、内容を理解しやすくする。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に気持ちを向けることが難しいこと。 ・時間を意識して行動することが難しいこと。 ・適切な言動を考えることが苦手であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の欲求や衝動を、状況に応じて調整する力。 ・見通しをもって行動する力。 ・正しい言葉遣いを用いて「時、状況、相手」に応じた言動をする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間を通して、学級活動を工夫した組み立てを行う。 ・次の予定を事前に確認させ、児童が主体的に行動できる場面を増やす。その後、行動できたことを価値付ける。 ・正しい言葉遣いを理解できるように、具体的な場面を示しながら指導する。

令和7年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章を根拠にして、自分の考えを述べるのが難しい。 正確な表記で文章を記述することが難しい。 漢字の習得や活用が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の中の重要な語や文を考え、選び出すことのできる力。 言葉の意味を理解する力、正しく表現する力。 音と意味を覚え、正しい書き順で表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の中で重要な語や文には、線を引かせ、考えやすくする。 音読など、継続的に言語活動を充実させるとともに、授業での対話の場を設ける。 練習ドリルや学習アプリを使用して、繰り返し書いたり読んだりさせる。 小テストを行い、定着度を定期的に確認する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 正確に計算し、答えを求めることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算の意味と方法について考察する力。 基礎的な計算技能。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体物や半具体物の操作を通して、数や式の意味を理解できるようにする。 朝学習や毎回の算数の授業で、基礎的な計算問題に取り組む機会を継続して設定する。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 次時の学習準備を授業前にすることが難しい。 自分の考えや思いをうまく伝えられずに気持ちの行き違いが生じやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって行動する力。 相手意識をもって話をする力。 	<ul style="list-style-type: none"> 講師と連携し、授業時間を含めて時間への意識をもたせる。また、休み時間に声を掛け、少しずつ準備への意識を育てる。 道徳などの教科を通して、相手の気持ちを考え、他者を尊重できるような機会を増やす。また、自分の考えや気持ちを表現するための方法を学ぶ場を設定する。

令和7年度 第3学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要点を捉えながら読むことが困難な児童が多い。 既習漢字や語彙の定着に関して個人差が大きい。 話の内容や中心を明確にして、相手に分かりやすく説明や話をするのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要点を整理しながら読む力。 相手に分かりやすく伝えるための方法を考える力。 必要感をもって、意欲的に学習に参加しようとする力。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読む際は、段落ごとに要点をまとめたり、全体の要旨をとらえたりする活動を設定する。 漢字や語彙の定着に向けて、個別練習とテストを計画的に繰り返し行う。 話の中心を意識できるように、要点をまとめ、聞き手に分かりやすく説明する練習の場を設定する。 国語の授業だけにとどまらず、日常生活や他教科の時間にも、言語活動を積極的に取り入れる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 正確に計算する力が乏しい児童が多い。 文章問題を理解することが難しい。 時間の読み取り等視覚的な情報を基に考えることは得意である一方で、概念的、抽象的な問題が苦手である。 自分の考えを他者に分かりやすく、筋道立てて説明することが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 正確で、速い計算力。 問題文を正確に捉え、解決方法を適切に選択する力。 概念的な問題を分かりやすく捉える力。 自分の考えを表現し、相手に筋道立てて論理的に説明する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な反復練習や、考え方や手順を確認する場を設定する。 図や表を用いて情報を整理させ、段階的に解決手順を示したり、解決の話し合う場を設定したりする。 具体物や体験的な活動と結びつけていく。 授業の中で個別学習の時間と集団発表の時間を確保し、自分の考えと他者の考えを比較・検討する場を設定する。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 次時の学習準備を事前に行うことが難しい。 話を聞く正しい態度が不十分である。聞いて理解することが苦手である。 物の管理や保管を苦手とし、忘れ物が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって準備する力。 他者の気持ちを考えて、適切な言動をする力。 問題解決のために自分にできることは何か考える力。 	<ul style="list-style-type: none"> 準備の時間に行うことの優先順位を確認し、適切に準備ができている姿を価値付ける。 教師が児童のよさを確実に見取り、伝えることを通して、自己肯定感を高め、自分のよさを実感できるようにする。 児童の考えを表現しやすい学級作り、授業作りを行い、主体性を高めていく。

令和7年度 第4学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話の中心が明確になるように、構成を考えて話すことが難しい。 内容や話の中心を明確にし、構成を考えて文章を書くことが難しい。 司会の役割を意識し、目的に応じた話し合いを通して、考えをまとめることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるように、内容の中心を明確にして話す力。 内容の中心が明確になるように文章を構成して書く力。 目的に応じて要点を整理し、簡潔に発言できる力。 	<ul style="list-style-type: none"> 他者に話す際に主語と述語を明確にさせるとともに、内容の中心など意識すべき観点を提示する。 文章を書いたり要約したりする際、段落や文章校正を意識するように促す。また、体験活動等、児童の経験に基づいて書く機会を確保する。 司会の役割を明示し、モデルとなる場面を提示したり、板書に流れを記したりし、視覚的な支援を活用する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 解決の過程や結果について、自分の考えを表現することが難しい。 図形や表、グラフを用いて的確に問題解決をすることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習事項を新たな課題の解決や生活に活用し、根拠を基にして自分の考えを表現する力。 図や表などを用いて課題を解決し、自分の考えを表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上推進ティーチャーと連携し、既習事項を確認しながら、自分の考えをノートに書いたり言葉で伝えたりする活動を多く設ける。 自力解決や話し合って解決する時間を確保し、根拠を基に考えを伝え合うように促す。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 忘れ物が多く、学習用具が揃わない。 言葉遣いが不適切で、他者とトラブルになりやすい言動がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって、計画的に行動する力。 自分の思いを適切な日本語で表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日連絡帳を書くことを習慣化し、翌日の活動をイメージして必要なことを自ら考えられるようにする。 語彙を増やし正しい日本語を使うことを意識させるとともに、相手の気持ちを考える場面を意図的・計画的に設ける。

令和7年度 第5学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話の構成を考えることが難しい。 説明文において、資料と文の内容を関連付けて考えることが難しい。 与えられた条件で文章を書くことが難しい。 既習の漢字についての定着が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉を選択したり、言葉を補ったりして、構成を考える力。 資料と説明の内容を関連付けて考える力。 段落構成や、文字数を意識して文章を書く力。 漢字を活用して書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> まとめることを意識させながら、必要な情報を取捨選択してメモをさせたり、相手意識をさせながら自分で言葉を補って、校正させたりする場を作る。 読み取ったことを基に調べ学習を行ったり、構成を考えたり話し合ったりする場を作る。 作文や日記、振り返りの記述など、国語以外の学習においても、指定の条件で書く活動を取り入れる。 家庭学習を生かし、漢字の定着に向けて、くり返し練習を行っていく。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた条件で図をかくことが難しい。 算数的な用語を正しく理解できていないことが多く問題文の意味を取り違いやすい。 分数の数感覚が不十分である。 面積を推察したり、グラフを読み取ったり、変わり方を調べたりすることが苦手である。 間違いを指摘する問題など、学習の経験を生かして自分なりの考えをもつことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題文を読み取り、数直線に表す力。 算数的な用語の意味の正しい理解。 分数の仕組みを整理する力。 大小関係を比べる方法の理解。 資料を見たり読んだりして、どのようなことに気付けばよいのか理解する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 条件や算数的な用語の意味を全体で丁寧に確認する場を充実させ、図を書く経験を増やす。 ミニテストや計算ドリル、指針となる東京ベーシックドリルに取り組み、繰り返し学習する場を設ける。 図や絵、表を活用し、関連付けて考える場作りや、視覚的に分かりやすい板書を行う。 導入で既習事項の確認をしたり、形を変えた集団検討の場を多く取り入れたりする。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く学ぶことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の意見や考えに耳を傾け、粘り強く学ぶ力。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えと比較する場を設定し、共感的に理解したり他者の良さに注目したりしている児童の姿を認め、共有していく。

令和7年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明文において、資料と文の内容を関連付けて考えることが難しい。 ・ 物語文において、全体像を想像することや、説明文の大事な語や文を捉えて読むことが難しい。 ・ 書く活動において、与えられた条件で文章を書くことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料と説明内容を関連付けて考える力。 ・ 重要な語や文を考えて選び出す力。 ・ 段落構成を意識して文章を書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み取ったことを基に調べ学習を行ったり、構成を考えたりする活動を取り入れる。 ・ 幅広く読書をするを促すとともに、目的をもって複数の本を調べて考えをもつ活動を取り入れる。 ・ 作文や日記、振り返りの記述など、国語以外の学習においても、指定の条件で書く活動を取り入れる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題を解決するための手だてとして用いる図を描くことが難しい。 ・ 問題文の意味を取り違えやすい。 ・ 分数の量感のイメージ化が難しい。 ・ 割合を求めることが苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文を読み取り、図に表す力。 ・ 算数的な用語の意味の正しい理解。 ・ 分数の仕組みの理解。 ・ 二量の関係を考察する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条件や算数的な用語の意味を全体で丁寧に確認する場を充実させ、図を描く経験を増やす。 ・ ミニテストや計算ドリル、指針となる東京ベーシックドリルに取り組み、繰り返し学習する場を設ける。 ・ 図や絵、表を活用し、関連付けて考える場作りや、視覚的に分かりやすい板書を行う。 ・ 二量の関係に着目し、場面に応じて実生活と結び付けながら、速さなどの比べ方を考察する機会をもつ。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他者の考えのよさに目を向けて学び合おうとすることが難しい。 ・ 粘り強く取り組むことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の考えのよさに気づき、学びに生かす力。 ・ 学習計画を立て、集中して取り組む力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えと比較する場を設定し、共感的に理解したり他者の良さに注目したりしている児童の姿を認め、共有していく。 ・ スモールステップで学習を進め、成功体験を重ねることで、自己肯定感を高められるようにする。